

えぼ丸

えぼ丸通信 No.13



えぼし麻呂

「えぼ丸通信」の名前は、茅ヶ崎市と寒川町それぞれのオリジナルキャラクターである「えぼし麻呂」と「げんき丸」の名前の一部を頂き、合体したものです。

発行元：茅ヶ崎市保健所
地域保健課在宅ケア相談窓口
〒253-8660
茅ヶ崎市茅ヶ崎一丁目 8-7
TEL 0467-38-3319(直通)



げんき丸

第22回 多職種連携研修会(Webセミナー)を開催

この研修会は、専門職が一堂に会し、それぞれの立場で地域医療介護連携に関するスキルアップを目指して、平成26年度より年間3～4回開催してきました。毎回200名前後の参加者がある恒例の研修会でした。

今年度は検討した結果、『今、地域は動いている』～コロナ禍における医療と介護の現場から～と題し、Webセミナーを開催をしました。



司会・進行：菅原 一郎 氏 (鶴が台菅原医院副院長 茅ヶ崎医師会在宅医療委員会委員長)

講師：鈴木 美佐子 氏 (茅ヶ崎東海岸クリニック院長 茅ヶ崎医師会公衆衛生担当理事)

講師：橋本 晋司 氏 (リフシア松ヶ丘 デイサービス所長)

講師：佐々木 萌 (茅ヶ崎市保健所地域保健課 保健師)

【医師の立場から】

茅ヶ崎医師会地域外来・検査センターにおいて市から委託を受け、夜間ドライブスルー方式でPCR検査を実施しています。

茅ヶ崎・寒川の約50診療所と5病院が、発熱診療等医療機関として通常診療と発熱者診療を時間や屋外等空間を分けて診療をしています。

【介護従事者の立場から】

利用者にはサービス利用前に体温測定をしてもらい、37.5℃以上の場合には利用を中止してもらっています。また、送迎時には車窓を開け換気をしています。

入居施設では、看取り対応以外は家族等の面会にご遠慮いただいています。

【保健所の立場から】

マスクを外す休憩時間等に感染の危険性が高まります。

発熱・咳・のどの痛みがある場合には県が実施している『発熱等診療予約センター』で受診の予約ができます。

『茅ヶ崎市保健所コロナ受診相談センター』では、発熱等以外の相談に対応しています。

神奈川県発熱等診療予約センター
0570-04-8914 9時～21時（毎日）

茅ヶ崎市保健所コロナ受診相談センター
0467-55-5395 9時～19時（月～金）
※土・祝9時～17時、日曜休み

令和2年12月24日から令和3年1月29日まで、YouTubeで配信をしました。
（動画視聴回数：259回）

視聴者から58件アンケートが集まり、次のような意見がありました。

地域の医療機関の先生方や実際の介護現場の職員の感染対策の話が聞けて、タイムリーな内容で役に立ちました。

自分の周りで感染者が発生した場合に、どう動けばよいか理解できました。分かりやすい内容で良かったです。

職場内の休憩時間でも気を緩める事なく、感染対策を徹底しなければならぬと再認識しました。

その場所その時間に行かなければならなかった研修会でなく、こういう形式での研修会は参加しやすかったです。

身近にコロナ疑いがある場合に、慌てないで対応できそうです。

施設や病院でもWeb面会が出来ると思いました。

コロナ禍ではWebセミナーが安全と思います。ただ字幕が今一つでした。

声が聞き取りにくかったので、改善できると更に良いのではと思いました。

「多職種連携研研修会」は、在宅医療介護連携推進事業の中でも、関係者の人材育成のために顔の見える関係づくりに力を入れてきた事業です。顔の見えない中での研修会開催には多少の不安もありましたが、直ぐに業務に生かせる内容であったこともあり、アンケートでは概ね好評であったと評価しています。

3月には多職種研修会検討会委員会を開催し、今回の研修会の意見を参考に来年度の研修会について検討を進めてまいります。

来年度は、住民の皆様向けの研修会や依頼講座につきましても、感染対策を取りながら開催する予定です。在宅ケア相談窓口では、引き続き月曜から金曜日まで、医療や介護に関する相談をお受けしていますので気軽にご利用ください。